

第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画(R3年～R5年)で設定

した目標値に関する進捗状況

(1) 施設入所者の地域生活への移行

施設に入所している障がいのある方について、グループホーム等への地域生活移行を推進する。

【目標値】

項目	数値
基準とする入所者数 令和元年度末の人数(A)	53人
目標年度入所者数 令和5年度末時点(B)	52人
【目標値】 縮減見込み (A-B)	1人(1.6%)
【目標値】 地域生活移行数	3人(6%)

【進捗状況】

項目	数値
基準とする入所者数 令和元年度末の人数(A)	53人
目標年度入所者数 令和3年9月末時点(B)	52人
縮減見込み (A-B)	1人
令和3年9月末時点地域生活移行数	1人

施設入所されていた方で、在宅生活に移行された方が1人です。

(2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

精神障がいのある方が地域の一員として安心して暮らせるよう、精神病床に長期入院されている方の地域移行及び地域定着について、保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置し、活性化に向け取り組む。

【目標値】

項目	数値
【目標値】 開催の年度回数	1回

【進捗状況】

項目	数値
令和3年9月末現在の開催回数	0回

県と連携して協議の場を設置しており、今年度中に1回開催される予定です。

(3) 地域生活支援拠点等における機能の充実

障がいのある方の地域生活を支援する機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受入・対応、専門性、地域の体制づくり等）の集約等を行う拠点等について整備し、充実を図る。

【目標値】

項目	数値
基準とする拠点数 令和元年度末の拠点数	0箇所
目標年度拠点数 令和5年度末時点	1箇所
【目標値】 運用状況の検証及び 検討の年度回数	1回

【進捗状況】

項目	数値
基準とする拠点数 令和元年度末の拠点数	0箇所
令和2年度末時点	1箇所
令和3年度 運用状況の検証及び 検討の年度回数	0回

令和2年度整備済です。運用状況の検討会は、今年度中にする予定です。

(4) 福祉施設から一般就労への移行

福祉施設利用者のうち、就労移行支援事業等を活用して、一般就労に移行することを推進する。

(福祉施設の範囲：生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援 A 型、就労継続支援 B 型)

【目標値】

項 目	数 値
基準とする一般就労移行者数 令和元年度の人数	5人
【目標値】 令和5年度における一般就労移行者数 (A) + (B) + (C)	7人
基準とする就労移行支援を通じた移行者数 令和元年度の人数	1人
【目標値】 令和5年度における移行者数 (A)	2人
基準とする就労継続支援 A 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	1人
【目標値】 令和5年度における移行者数 (B)	1人
基準とする就労継続支援 B 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	3人
【目標値】 令和5年度における移行者数 (C)	4人
【目標値】 一般就労に移行するもののうち、7割が就労定着 支援事業を利用	5人
【目標値】 就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上 の事業所が7割以上	70%

【進捗状況】

項目	数値
基準とする一般就労移行者数 令和元年度の人数	5人
令和3年9月末における一般就労移行者数① (A) + (B) + (C)	0人
基準とする就労移行支援を通じた移行者数 令和元年度の人数	1人
令和3年9月末における移行者数 (A)	0人
基準とする就労継続支援 A 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	1人
令和3年9月末における移行者数 (B)	0人
基準とする就労継続支援 B 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	3人
令和3年9月末における移行者数 (C)	0人
【令和3年9月末】 一般就労に移行するもののうち、7割が就労定着 支援事業を利用	0人
【令和3年9月末】 就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上 の事業所が7割以上	0

令和3年度に入ってから、一般就労への移行はありません。

就労定着支援事業所の就労定着率は、7割以上の事業所が約7割となっています。

(5) 障がい児支援の提供体制の整備等

① 児童発達支援センターの設置

【目標値】

項目	数 値	備 考
現状値(令和2年度末)	1箇所	市内で設置 (NPO 法人陽なた)
【目標値】 令和5年度末時点	1箇所	現在の提供体制の 維持・拡充

② 保育所等訪問支援の充実

【目標値】

項目	数 値	備 考
現状値(令和2年度末)	1箇所	市内で構築 (NPO 法人陽なた)
【目標値】 令和5年度末時点	1箇所	現在の提供体制の 維持・拡充

③ 主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所

【目標値】

項目	数 値	備 考
現状値	0箇所	ただし、重症心身障がい児 の受入れをしている事業所 は2箇所 (県立総合療育センター、 博愛こども発達・在宅支援 クリニック)
【目標値】 令和5年度末時点	1箇所	圏域での設置

④ 主に重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所

【目標値】

項目	数 値	備 考
現状値	1箇所	圏域での設置 (多機能型事業所ぴのきお) 重症心身障がい児の受入れ をしている事業所は、他にも 1箇所あり (博愛こども発達・在宅支援 クリニック)
【目標値】 令和5年度末時点	1箇所	現在の提供体制の 維持・拡充

⑤ 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場と医療的ケア児コーディネーターの配置

【目標値】

項目	数 値	備 考
協議の場(現状値)	1箇所	圏域で設置
【目標値】 令和5年度末時点	1箇所	
コーディネーター(現状値)	4名	境港市での配置(1名) 事業所での配置(3名)
【目標値】 令和5年度末時点	1名	

(6) 相談支援体制の充実・強化等

相談支援体制の充実・強化等に向けた取組の実施体制を確保する。

【目標値】

- ① 障がいの種別や各種ニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援を実施
- ② 地域の相談支援事業者の人材育成を行うため、県が実施する研修への参加しやすい環境作りを整備
- ③ 地域の相談支援機関との連携強化のために、会議等を実施

【現状】

- ① 令和3年度より、障がいに関わる総合的な相談を受ける障がい者相談支援事業の委託先を1ヶ所追加したことにより、相談支援体制が充実しました。
- ② 県が実施する研修へ参加しやすい環境作りのために、令和3年度より研修に参加するために必要な交通費を助成する制度を新設しました。
令和3年9月末現在では、コロナ感染症拡大防止のため、オンライン研修となっていることから、助成をした実績はありません。
- ③ 毎月2回、西部圏域において相談支援事業所の連携を図る会が開催されています。また、令和3年10月22日に市内の相談支援事業所及び一般相談委託事業所で、意見交換会を開催しました。

(7) 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に関する事項を実施する体制を構築する。

【目標値】

- ① 障害福祉サービス等に係る各種研修に職員が参加
- ② 障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を分析し、事業所と共有
- ③ 指導監査結果を県と共有

【現状】

- ① 令和3年度9月末現在において市職員が参加した研修は、2研修となります。
- ② 毎月、審査結果を分析し、警告があった場合等は事業所へ連絡し、情報を共有しています。
- ③ 県が実施する実地指導に同行し、指導監査結果を県と共有しています。
令和3年度9月末時点において、3箇所の実地指導に同行しました。